

公益社団法人 日本材料学会  
腐食防食部門委員会 第 366 回例会

日 時：2026 年 05 月 15 日(金) 12:45～16:35

場 所：大阪府教育会館 たかつガーデン 地下 1 階 オリーブ

〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町 7 番 11 号 TEL: 06-6768-3911

(近鉄「大阪上本町」駅から徒歩約 5 分, Osaka Metro 谷町線「谷町九丁目」  
駅から徒歩 約 8 分. <https://www.takatsu.or.jp/access> )

腐食防食部門委員会の法人委員・個人委員はオンラインでの視聴も可能とします。

主題「走査型プローブ顕微鏡を用いた腐食研究の最新動向」

走査型プローブ顕微鏡は、微小な針(プローブ)で材料表面をなぞるように動かすことで、その形状や物性をナノ～マイクロメートルスケールで測定できる顕微鏡の総称である。走査型プローブ顕微鏡は大気中や液中での観察が可能であり、形状と同時に表面電位など様々な物理データを取得できるため、腐食のメカニズムを微視組織の観点から明らかにできると期待されている。本例会では、走査型プローブ顕微鏡の基礎から腐食研究における活用事例までをご講演いただき、ミクロな腐食現象理解を深める一助としたい。

— プログラム —

Business Meeting

12:45～13:00

(司会 小澤敬祐 (株) 神戸製鋼所)

1. 原子間力顕微鏡の基礎とその固液界面計測への応用展開 13:00～13:50

山田啓文 京都大学

2. 液中走査型プローブ顕微鏡技術の金属腐食計測への応用 13:50～14:40

平田海斗 名古屋工業大学

休 憩

14:40～14:55

(司会 大塚真司 JFE スチール (株))

3. アルミニウム合金の組織と表面電位のデータ融合による腐食特性予測 14:55～15:45

寶雄也 (株) 神戸製鋼所

4. AFM/KFM による金属材料の腐食挙動解析 15:45～16:35

片山英樹 物質・材料研究機構

---

(協賛予定) 安全工学会, 応用物理学会, 化学工学会, 火力原子力発電技術協会, 近畿化学協会, 軽金属学会, 資源・素材学会, ステンレス協会, 自動車技術会, 電気化学会, 日本化学会, 日本機械学会, 日本金属学会, 日本顕微鏡学会, 日本原子力学会, 日本高圧力技術協会, 日本鋼構造協会, 日本材料科学会, 日本伸銅協会, 日本鑄造工学会, 日本鉄鋼協会, 日本電子材料技術協会, 日本非破壊検査協会, 日本表面真空学会, 日本プラントメンテナンス協会, 日本分析化学会, 日本防錆技術協会, 日本保全学会, 日本溶接協会, 表面技術協会, 腐食防食学会, 溶接学会

---

腐食防食部門委員会委員以外の方は、参加費を戴きます。

日本材料学会・協賛学会会員：5,000 円, その他非会員：10,000 円。

【申込先】 〒606-8301 京都市左京区吉田泉殿町 1-101 公益社団法人日本材料学会

e-mail : [jimu@office.jsms.jp](mailto:jimu@office.jsms.jp)

## 第 366 回例会 参加申し込み要領

申し込み期限： 2026 年 5 月 8 日（金） 正午（厳守）

申し込み先： 日本材料学会事務局， Email: jimmu@office.jsms.jp

### （１）会場での参加（腐食防食部門委員会委員および委員外の参加者）

会場での対面方式での参加を希望される方は、上記の期日までに参加者の(a)所属、(b)氏名および (c)メールアドレスを日本材料学会の事務局宛にメールで連絡下さい。メールの見出しおよび本文に、「**会場参加申し込み）腐食防食 366 回例会**」と明記下さい。申し込み期限後および会場での参加申し込みはできません。

会場での参加受け付け及び講演予稿（腐食防食部門委員会資料）の配布はいずれもおこないません。参加者は事前に（法人委員は代表者へ）郵送された腐食防食部門委員会資料あるいはその写しを各自持参下さい。

腐食防食部門委員会の法人委員については、代表者の所属企業内の 3 名まで会場に参加できます。個人委員および委員外のご参加は、ご本人 1 名のみとなります。法人委員の参加者は、代表者でとりまとめ、一括でお申し込み下さい。ただし、全体の参加人数が、会場の予定収容人数を上回る見込みとなった場合には、申し込み期限後に参加人数の減員をお願いする可能性があります。

### （２）リモート参加（腐食防食部門委員会委員のみ）

腐食防食部門委員会の法人委員および個人委員は、オンライン方式でのリモート参加が可能です。リモートは、原則、視聴のみとします。講演者への質疑を希望する方は会場に参加下さい。

リモート参加希望者は、（１）の会場参加と同じ要領で、期限までに (a)所属、(b)氏名および (c)メールアドレスを日本材料学会の事務局宛にメールで申し込み下さい。申し込みが無い場合は参加できません。申し込みのメールの見出しおよび本文に「**リモート参加申し込み）腐食防食 366 回例会**」と明記下さい。

腐食防食部門委員会の法人委員は、会場での参加者とは別途で、代表者の所属企業内の原則 5 名までリモート参加が申し込みます。会場での参加の申し込みと同じく法人委員の参加者は、代表者でとりまとめいただき、一括でお申し込み下さい。

リモート参加の申し込み者には、**2026 年 5 月 12 日** を目処に、ご連絡いただいたメールアドレス宛に個別に Zoom ミーティングの招待状を送信致します。また、リモート参加者は、次の注意事項を遵守下さい。

<リモート参加の注意事項>

- (1) 日本材料学会事務局に、リモート参加を申し込んだ参加者（以下「リモート参加者」）以外に、お送りする Zoom 招待状の内容を知らせないようにご注意ください。
- (2) 申し込み者以外の方が、申し込み者とともに同一施設や同一デバイスで例会内容を閲覧することを禁止します。
- (3) 本例会の静止画および動画の撮影ならびに音声の録音は一切禁止します。また、講演内容および質疑応答の部分および全体の無断での引用・転載を禁止します。
- (4) 本例会の参加に使用する機材および回線の準備・調整は申し込み者でおこなって下さ

い。当部門委員会では接続に関する技術的な支援は一切おこないません。また、機材および回線の不具合などにより正しく参加や視聴ができない場合の補償はいたしません。

以上